

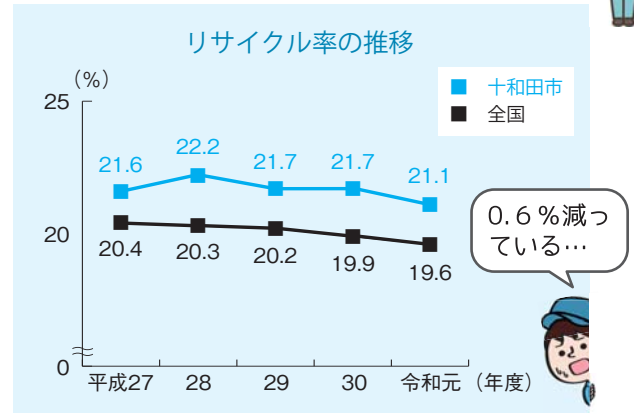
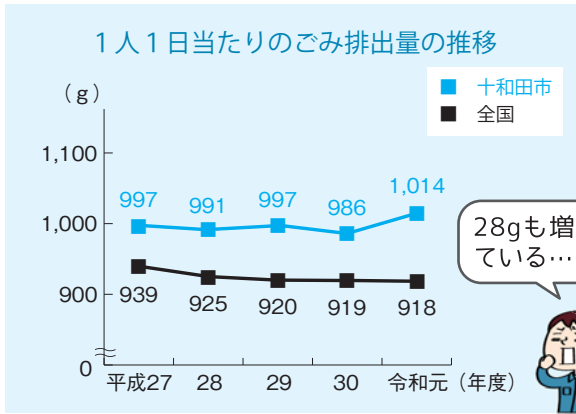
ごみを減らそう！リサイクルを増やそう！

固まづくり支援課 ☎ 6726

市では、ごみの減量化とリサイクルの推進に取り組んでいます。1人でも多くの市民の皆さんに、ごみ問題に関心を持っていただき、ごみの減量・リサイクルへの意識の輪がさらに広がるよう、ご協力をお願いします。

ごみの排出量が増えています

ごみの減量とリサイクル
にご協力をお願いします



$$\begin{aligned} \text{1人1日当たりのごみ排出量} \\ = \text{ごみ総排出量} \div \text{市の人口} \div 365\text{日} \end{aligned}$$

$$\text{リサイクル率} = \text{再資源化量} \div \text{ごみ総排出量}$$

平成30年度から令和元年度にかけて、1人1日当たりのごみ排出量は28g（生活系：19g、事業系9g）増え、リサイクル率は0.6ポイント減少しました。一人一人が「もったいない」の意識を持ち、ごみの減量とリサイクルに取り組みましょう。

ごみ減量のためにできること

燃えるごみの4割を占める生ごみを減らそう！

3つの「きる」で生ごみダイエット！

POINT1

食材は使い「きる」

食材は必要な分だけ購入し、無駄なく使いましょう。

POINT2

料理は食べ「きる」

作り過ぎに注意！料理は食べきれぬ量を作らしましょう。残ってしまったら、冷凍保存かアレンジを加えて違う料理にしてみましょう。

POINT3

生ごみは水気を「きる」

生ごみの約7割は水分です。水気を切ることが減量の近道になります。三角コーナーや水切りネットを利用しましょう。

- ▶ 野菜や果物の皮は水気を切るために、一晩乾かしてからごみ箱へ
- ▶ 水切りネットはぎゅっと絞ってごみ箱へ

ペットボトルの上部を切り、切った部分にテープを貼ると、簡単に水切りグッズが作れます。



環境に優しい生活をしましょう

- ▶ エコバックを持参、マイ箸を利用して不要な物はもらわない
- ▶ 使えるもの（資源）は再利用、リサイクルへ



市の取り組み

- ▶ 「ごみ減量化・分別の徹底」の理解促進
- ▶ 幼児向けのリサイクル教室による環境教育の実施
- ▶ 資源集団回収実施団体へ奨励金を交付
- ▶ 飲食店などへ事業系生ごみ低減の呼び掛け

衣類の回収をしています

家庭で不要となった衣類を回収していますので、ご協力をお願いします。衣類回収のボックスは市役所や各コミュニティセンター、市民交流プラザ「トワレ」に設置しています。



▲衣類回収ボックス